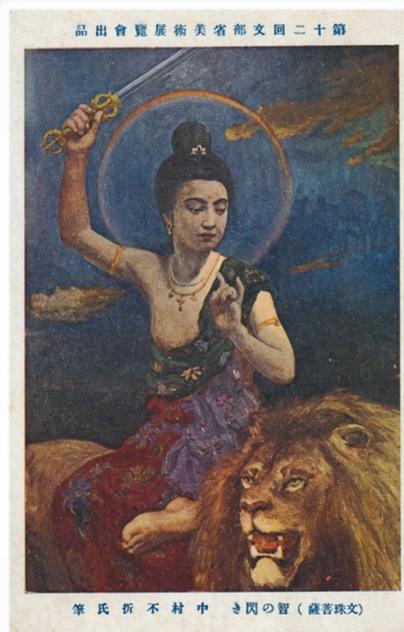


国際日本文化研究センター

特別共同利用

# 研究員 募券集

日本文化を研究する大学院生に朗報！ユニークな研究者陣の指導を受けて、皆さんの日本研究をグッと深めませんか？研究指導だけでなく、多様なメリットがあります。詳しくは裏面をご覧ください。



■ 『Hanasaki jiji』, ダビッド・タムソン訳述, 弘文社, ちりめん本データベース

■ 『野の道』, 川端龍子, 少女の友9巻5号4月(春増刊), 実業之日本社, 高島華宵大正ロマン館所蔵近代日本大衆雑誌図像データベース

■ 『(文殊菩薩) 智の閃き』, 中村不折, 第12回文部省美術展覧会, 美術工芸会, 近代日本美術展絵巻書データベース

# 特別共同 利用研究員 募集



## 受入期間

2つの受け入れ期間から選ぶことができます。

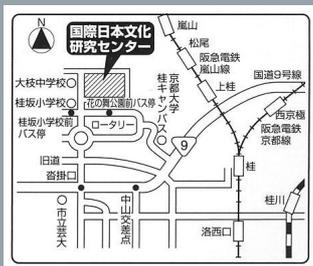
(1) 2026年4月1日から  
2027年3月31日まで  
(申請期限：2026年1月30日)

(2) 2026年10月1日から  
2027年9月30日まで  
(申請期限：2026年7月31日)

## 受入対象

大学院博士課程（前期2年及び後期3年の課程に区分する博士課程にあっては、後期3年の課程）に在籍し、**日本文化及びこれに関連する分野を専攻する者**とします。

## アクセス



「桂坂中央」行バスにて  
「桂坂小学校前」か「花の舞公園前」下車

※阪急桂駅・阪急洛西口駅・J R桂川駅  
各駅からバスで約20分  
※J R京都駅からバスで約40分

## 問合せ

国際日本文化研究センター  
国際研究推進部  
研究協力課 研究支援係

電話：075-335-2044  
メール：kyoudou@nichibun.ac.jp

## 国際日本文化研究センターとは？

日本文化に関する国際的・学際的な総合研究と、世界の日本研究者に対する研究協力・支援を行うために、1987年に設置された研究機関です。略して、**日文研（ニチブンケン）**と呼んでください。

日文研は、日本の独自性のみを研究している訳ではありません。外国との文化比較や交流の視点も重視し、多様な専門領域の共同研究員と協力して、分野を越えた研究を展開しています。

図書・学術雑誌などを刊行するだけでなく、国内外での講演会やシンポジウムも随時開催して広く研究成果の発信に努めています。

## 特別共同利用研究員になると、こんなメリットがあります

### ◎研究指導が受けられます！

日文研研究者の専門分野は多種多様。あなたの研究に合う研究者が、きっと見つかります。研究指導にかかる費用は徴収しません。詳しい研究内容などは、ウェブサイトをご覧ください。

### ◎国内外の豊富な資料を利用できます！

落ち着いた雰囲気のある図書館で、外国語で書かれた日本研究に関する約60万冊もの図書資料等を閲覧できます。その他、古写真、古地図、映像音響資料等、特色ある資料コレクションを存分に活用してください。

### ◎多様な研究会に参加できます！

様々なテーマで、国内外の研究者との交流を通して知見を高めあう「共同研究」に出席できます。

毎年、十数本の研究会を実施しており、それぞれ異なるアプローチで日本文化研究を深化させています。

その他、日文研が主宰する数多くの国際シンポジウムやセミナー、基礎領域研究を聴講して国内外の研究者と交流することができます。

### ◎日文研ハウスに宿泊できます！

敷地内に併設されている日文研ハウス（有料、単身棟・短期のみ）を利用できます。日文研ハウスは日文研関係教職員が利用できる宿泊施設です。自然豊かな静かな環境で、ご自身の研究に打ち込んでください。

## And more...

詳しくは、ウェブサイトをご覧ください。

「国際日本文化研究センター特別共同利用研究員」で検索

もしくは次のURL/QRからアクセスしてください。  
[https://www.nichibun.ac.jp/ja/education/special\\_s/](https://www.nichibun.ac.jp/ja/education/special_s/)

